

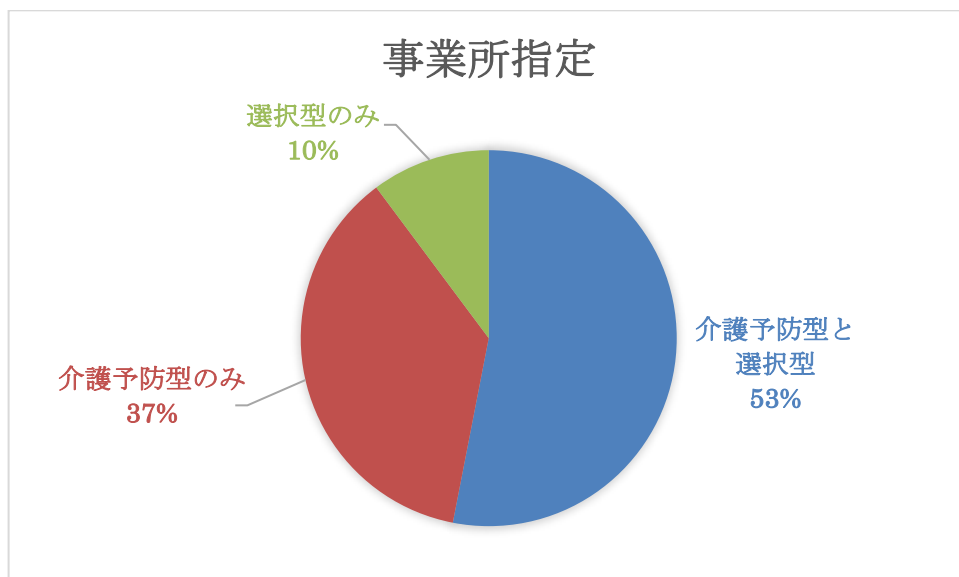
## 交野市介護予防・日常生活支援総合事業に関する

### アンケート調査結果(通所型サービス)

実施期間:令和5年6月23日～7月5日

回答数:18事業所／44事業所(回答率41%)

Q1. 事業所指定を受けている通所型サービスの類型について、当てはまるもの全てを選択してください。



結果:約半数が介護予防型と選択型の両方の指定を受けており、選択型のみの指定事業所は10%であった。

Q2. (どちらかの指定のみを取っている事業者へ)介護予防型通所サービスと選択型通所サービス両方の事業所指定を取らない理由をご記入ください。

(指定を取らない理由)※自由記載

- ・事業所が枚方にあるため統一している。
- ・ニーズがあまりない。
- フロアを仕切って明確な区別ができない。

**ボランティアの受入**

- ・令和4年11月にオープンしたデイサービスのため、すべてに対応が難しいかと考えまずは片方のみを行い、状況を見て増やそうかと考えています。
- ・体制を整えることが困難なため。

**Q3. 貴事業所でサービス提供を行っている利用者数をそれぞれご記入ください。**

**【事業所の平均利用者数】**

|        |     |
|--------|-----|
| 事業対象者  | 0人  |
| 要支援1   | 10人 |
| 要支援2   | 8人  |
| 要介護認定者 | 43人 |

**結果:**サービス提供者数は、要介護認定者が、要支援及び事業対象者数の2倍程度多い結果であった。

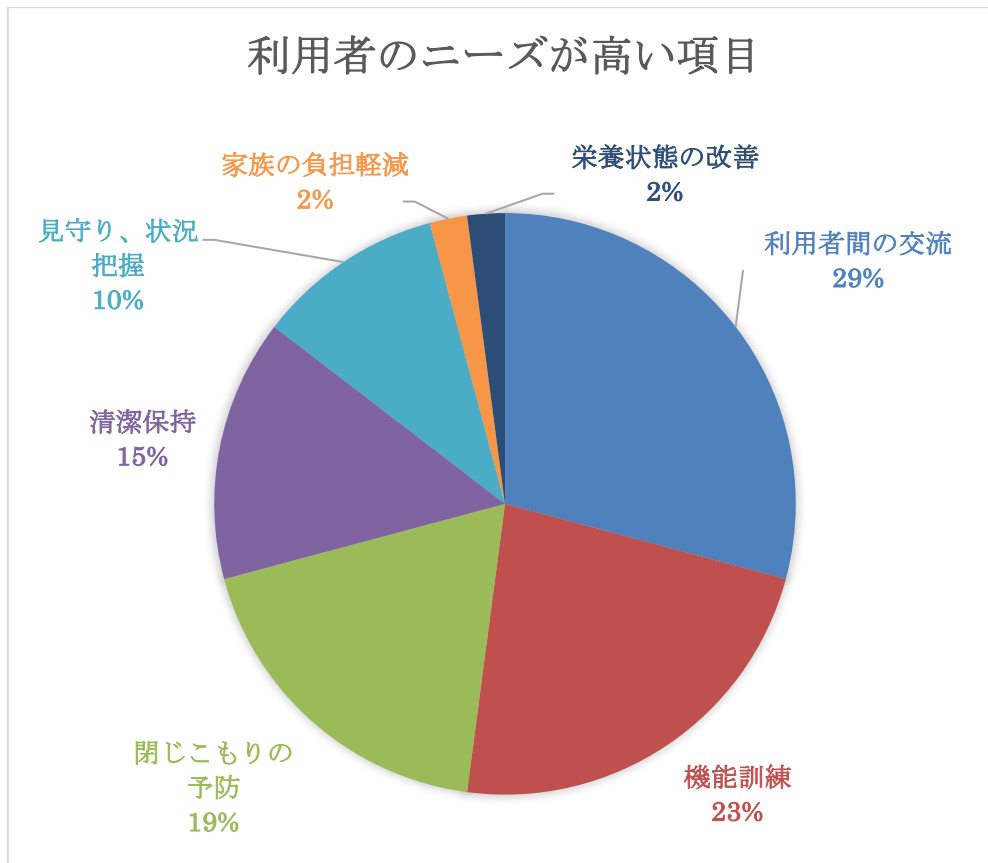
**Q4. 介護予防型通所サービスと選択型通所サービスについて、利用者が占める人数を、要介護度別でそれぞれご記入ください。**

**【介護予防型と選択型の平均利用者割合】**

|       |       |    |     |    |
|-------|-------|----|-----|----|
| 事業対象者 | 介護予防型 | 0人 | 選択型 | 0人 |
| 要支援1  | 介護予防型 | 4人 | 選択型 | 6人 |
| 要支援2  | 介護予防型 | 2人 | 選択型 | 6人 |

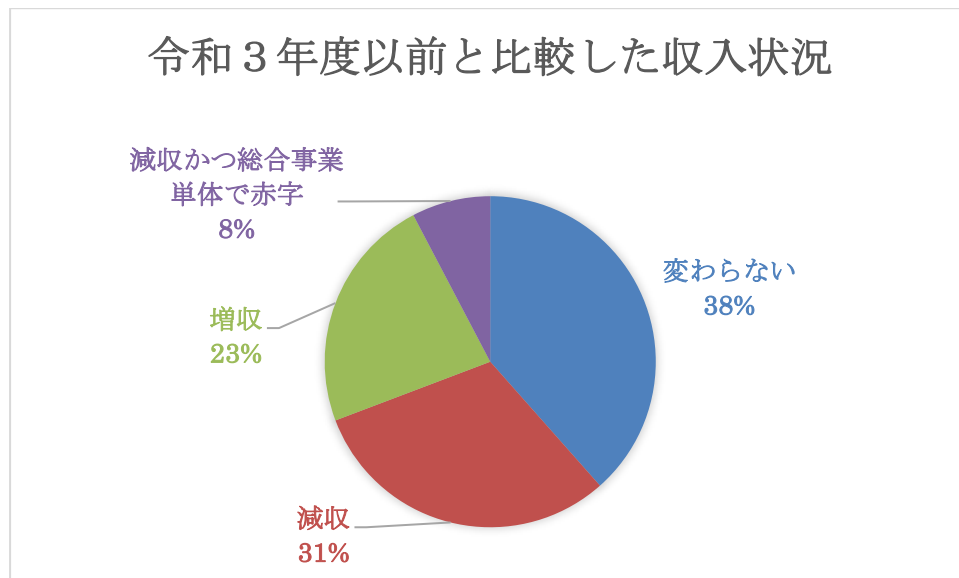
**結果:**記載のあった事業所において、要支援1・2ともに選択型の利用者数が多かった。

Q5. 事業対象者・要支援1・要支援2の方について、下記の項目のうち、利用者のニーズが高いものについて、3つ選択してください。



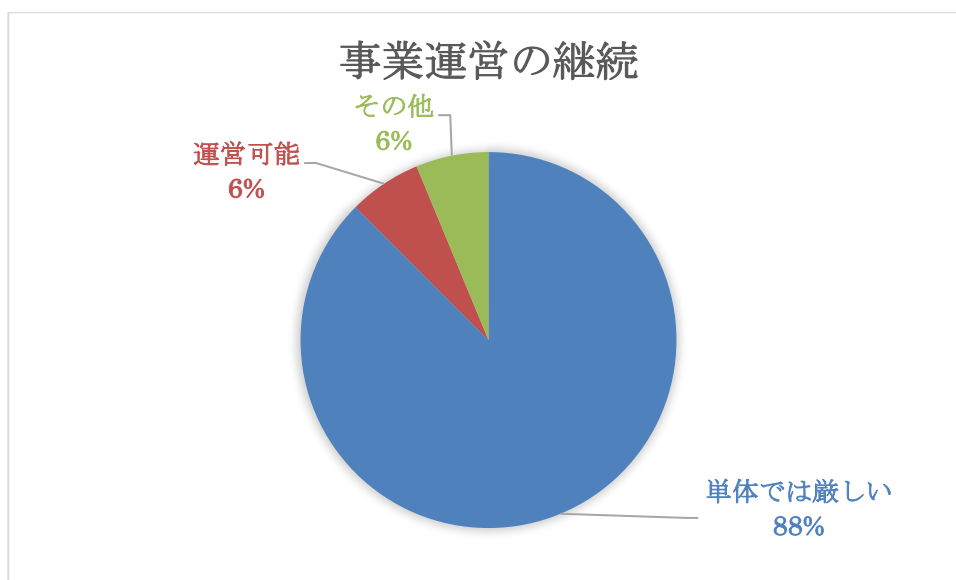
結果：記載のあった事業所のうち、利用者のニーズとしては、利用者間の交流、機能訓練、閉じこもり予防で全体の約70%を占めていた。

**Q6. 交野市の総合事業における報酬については、令和3年度から報酬単価(単位数)をアップし運用しているところですが、現在の収入状況について、当てはまるところ一つを選択してください。**



**結果: 変わらないと回答した事業所が最も多かったが、減収と減収かつ総合事業単体で赤字と回答した事業所を併せると変わらないと回答した事業所とほぼ同じ割合であった。一方で増収となった事業所は、23%であった。**

Q7. 交野市の現在の報酬単価及び報酬体系において、継続的な事業運営は可能だと思いますか。  
当てはまるところ1つを選択してください。



結果：記載のあった88%の事業所で、総合事業のみでは事業運営の継続が困難との回答であった。

Q8. 選択型通所サービスについて、安定的な事業所の運営と利用者負担の両方の観点から、報酬単価(単位数)はどの位が妥当だと考えますか。妥当と考える単位数をご記入いただき、その理由もお聞かせください。

【事業所が妥当と考える報酬単価の平均】

| 妥当な単位数         | 現行           |
|----------------|--------------|
| 【必須サービス】       | 【必須サービス】     |
| (233) 単位/日     | 225 単位/日     |
| 【選択サービス】       | 【選択サービス】     |
| 送迎サービス(片道)     | 送迎サービス(片道)   |
| 入浴サービス         | 入浴サービス       |
| 食事サービス         | 食事サービス       |
| 各(42) 単位/日     | 各34 単位/日     |
| (406) 単位/日(上限) | 361 単位/日(上限) |

(妥当と考える単価の理由) ※自由記載

- ・基本的な単位数は妥当だと感じています。
- ・利用者がデイを一時利用して、デイが必要なくなる程、日常がその人らしく豊かになり、卒業となられた時の卒業加算等や自立支援に取り組んでいて成果が出ている事業所を評価いただける仕組みが必要と感じています。
- ・介護予防型通所サービスと同単位に統一してほしい。
- ・選択型と介護予防型利用者に対して、同等のサービスを提供しているため、同等の単位数で妥当と考えます。
- ・介護予防型通所と同単位に統一してほしい。
- ・現行でいいと思います。

Q9. 交野市の総合事業について、ご意見などがありましたら、自由にご記入ください。

- ・『地域の方がちょっとした助け合いで支え合いながら生き活きと住み慣れた地域で自分らしく暮らせる』ように介護保険が必要になったときは活用していただいています。
- ・予防型と選択型でデイを利用できる回数が選択型の方が多く利用できる現状があるため、見直しが必要だと感じています。
- ・なぜ選択型だけ2か所の通所事業を利用できるのでしょうか？
- ・現場の意見も聞いてくださり、一緒によりよい地域づくりをしてくださりありがとうございます。
- ・デイサービスにおいて総合事業の利用者であっても要介護の方と同等のサービス提供を行っています。

介護度は低いので介護量は少ないですが、見守りは必要です。

総合事業の利用依頼は途絶えることなく続いています。

総合事業の必要性を感じますが、定員枠が満床のためお断りすることも多くあります。

単価が低いので要介護の転院枠を削ってまで総合事業に枠を作ると言う考えには至りません。

高齢者が安心して暮らし続けることができるように地域で支えるための総合事業ではありますが、サービス提供事業所としては、昨今の物価の上昇や水道光熱費、燃料費の上昇また最低賃金の上昇や働き方改革への対応に伴う人件費の高騰のあおりを受け経費を圧迫しており、サービス継続に非常に苦心しております。

総合事業の報酬単価を上げていただきたいです。

- ・事業所が枚方市にあり、交野市の利用者様の受入がスムーズに行えない。